

シンポジウム

入場無料

〈事前申込不要です〉

定員400名

維持・存続に向けて JR石北本線の



基調講演

「鉄道のある方を地域で議論するための論点」

北海道大学大学院工学研究院准教授 岸 邦 宏 氏

日時

平成29年 **10月27日** **金**

15:00～17:00(開場14:30)

場所

**北見芸術文化ホール(きた・アート21)
中ホール**

主催 オホーツク圏活性化期成会石北本線部会

共催 オホーツク商工会議所協議会 北海道オホーツク管内商工会連合会





プログラム

■開会・主催者あいさつ

■来賓あいさつ

■ **報告①** 「JR北海道の現状について」

北海道旅客鉄道株式会社常務取締役 田畑正信氏

■ **報告②** 「鉄道貨物輸送が果たす役割と
北海道物流が抱える課題」

全国通運株式会社北海道支社調査役 菊地政司氏

■ **基調講演** 「鉄道のあり方を地域で議論するための論点」

北海道大学大学院工学研究院准教授 岸邦宏氏

■閉会あいさつ

■終了

基調講演講師 プロフィール



岸邦宏氏(きしくにひろ)

北海道大学大学院工学研究院 准教授
昭和45年生まれ 浜益村(現石狩市)出身

平成11年北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了、平成16年6月から12月まで英国ロンドンサウスバンク大学客員研究員、平成20年より現職。

北海道運輸交通審議会副会長、鉄道ネットワークワーキングチーム座長を務める他、道内各地の地域公共交通活性化協議会のメンバーとして公共交通計画やまちづくり政策に携わっている。

お問合せ先

オホーツク圏活性化期成会 石北本線部会事務局

(北見市企画財政部地域振興課)

TEL 0157-25-1128

会場案内

北見芸術文化ホール (きた・アート 21)

北見市泉町1丁目3-22

